

## 有限責任事業組合解散及び清算人選任登記申請書

1. 名 称 有限責任事業組合〇〇
1. 主たる事務所 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
1. 登記の事由 解散  
平成〇〇年〇〇月〇〇日清算人の選任
1. 登記すべき事項 平成〇〇年〇〇月〇〇日総組合員の同意により解散  
〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号  
清算人 法務太郎

（清算人が法人の場合）

- 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号  
清算人 株式会社 法務商会  
〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号  
職務執行者 法務六郎

（注） 「別紙のとおり」と記載し、別紙に登記すべき事項を記載することもできます。この場合には、別紙を申請書と合せてつして契印してください。

1. 登録免許税 金 36,000円

### 1. 添付書類

解散の事由の発生を証する書面 1通

（注） 総組合員の同意書を添付します。なお、解散の事由が次の場合には、解散の事由の発生を証する書面を添付する必要はありません。

1 組合員が1人になったことにより解散した場合において、組合員の脱退の登記と同時に解散の登記が申請された場合

2 登記された存続期間の満了による解散の場合

総組合員の過半数の一致があったことを証する書面 1通

（注） 組合員が清算人とならず、総組合員の過半数の同意によって清算人を選任したときは、清算人を選任したことを証する書面を添付します。

就任を承諾したことを証する書面 1通

（注） 組合員が清算人とならず、総組合員の過半数の同意によって清算人を選任したときは、清算人に選任された者がその就任を承諾したことを証する書面を添付します。

受付番号票貼付欄

（注） この欄は、必ず申請書初葉の最下部に設けてください。

**委任状**

**1通**

(注) 代理人に申請を委任した場合にのみ、必要となります。

(清算人が法人の場合)

**登記事項証明書**

**1通**

(注) 清算人が法人である場合にのみ、添付します。ただし、申請する登記所と同一の登記所に当該法人の登記がある場合には、登記事項証明書の添付を省略することができます。また、申請する登記所と同一の登記所に当該法人の登記がない場合でも、申請書に当該法人の会社法人等番号を記載することにより、登記事項証明書の添付を省略することができます。この場合には、以下のように記載します。

登記事項証明書 添付省略

(会社法人等番号 1111-11-111111)

**取締役会議事録**

**1通**

(注) 清算人が法人である場合には、当該清算人の職務を行うべき者を選任した取締役会議事録(ただし、当該組合員である会社の職務を行うべき者が同会社における会社法(平成17年法律第86号)第362条第4項第3号の「重要な使用人」に該当しない場合にあつては、その旨を証する書面及び当該職務を行うべき者の選任を証する書面)等を添付します。

上記のとおり、登記の申請をします。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

○県○市○町○丁目○番○号 ※1  
申請人 有限責任事業組合○○ ※2

○県○市○町○丁目○番○号 ※3  
清算人 法務太郎 印

(清算人が法人の場合)

○県○市○町○丁目○番○号 ※3  
清算人 株式会社法務商会

○県○市○町○丁目○番○号  
職務執行者 法務六郎 印

※1～※4には、それぞれ、  
※1→主たる事務所  
※2→名称  
※3→清算人の住所  
※4→代理人の住所  
を記載してください。

清算人の印鑑については、「印鑑届書」によって登記所に提出した印鑑を押印してください。この印鑑届書には、市区町村長の作成した3か月以内の印鑑証明書を添付する必要があります（清算人が法人である場合には、職務執行者が当該法人の代表者にあつては代表者の資格証明書及び登記所の作成した印鑑証明書を、職務執行者が当該法人の代表者でない者にあつては代表者の保証書及び登記所の作成した印鑑証明書を添付する必要があります。）。なお、印鑑届書の用紙は、お近くの登記所でお渡ししております（無料）。

また、法務省ホームページ（<http://www.moj.go.jp/ONLINE/COMMERCE/11-2.html>）からダウンロードしていただくことも可能です。

(注) 清算人が各自組合を代表する場合には、その1名の申請で足りません。

○県○市○町○丁目○番○号 ※4  
上記代理人 法務三郎 印

代理人が申請する場合に記載しますが、この場合には、理事の押印は、必要ありません。

連絡先の電話番号 ○○-○○○○-○○○○

○○法務局（地方法務局） 御中

解散の事由の発生を証する書面（総組合員の同意書）

（一例です。法人の実情に合わせて作成してください。）

総組合員の同意書

当組合は、本日をもって解散することに同意する。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

有限責任事業組合〇〇

組合員 法 務 太 郎 印

同 法 務 次 郎 印

同 法 務 四 郎 印

総組合員の過半数の一致があったことを証する書面

清算人選任書

組合員全員の一致により、解散した有限責任事業組合〇〇の清算人として次の者を選任する。

清算人 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 法務 太郎

平成〇〇年〇〇月〇〇日

有限責任事業組合〇〇

組合員 法 務 太 郎 印

同 法 務 次 郎 印

同 法 務 四 郎 印

就任を承諾したことを証する書面

就任承諾書

私は、有限責任事業組合〇〇の清算人に選任されたので、その就任を承諾します。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号

清算人 法務 太郎 印

有限責任事業組合〇〇 御中

## 委任状の例

### 委 任 状

○県○市○町○丁目○番○号  
法 務 三 郎

私は、上記の者を代理人に定め、下記の権限を委任する。

#### 記

- 1 当法人の解散及び清算人選任の登記を申請する一切の件
- 1 原本還付の請求及び受領の件

(注) 原本還付を請求する場合に記載します。

平成○○年○○月○○日

○県○市○町○丁目○番○号  
有限責任事業組合○○  
清算人 ○○ ○○ ㊞

(注) 清算人が登記所に提出している印鑑を押印してください。

## 取締役会議事録

### 取締役会議事録

平成○○年○○月○○日午前○○時○○分当会社本店において、取締役○○名（総取締役数○○名）及び監査役○○○○（又は監査役○○名のうち○○名（○○○○は出張中につき欠席）若しくは監査役全員）出席のもとに、取締役会を開催し、下記議案につき可決確定の上、午前○○時○○分散会した。

#### 記

- 1 有限責任事業組合○○の清算人に係る職務を行うべき者の選任の件

取締役○○○○は、選ばれて議長となり、今般、有限責任事業組合○○が解散し、その清算人として当社が選任されたことから、清算人の職務を行うべき者を選任したい旨を述べ、慎重に協議した結果、全員一致をもって次のとおり選任した。

清算人の職務を行うべき者 法務 六郎

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、出席取締役及び監査役の全員がこれに記名押印する。

平成○○年○○月○○日

株式会社法務商会  
議長・取締役 法 務 七 郎 ㊞

出席取締役	法	務	八	郎	印
同	法	務	九	郎	印
出席監査役	法	務	十	郎	印

## 就任承諾書

### 就任承諾書

私は、平成〇〇年〇〇月〇〇日開催の貴社取締役会において、有限責任事業組合〇〇の清算人の職務を行うべき者に選任されたので、その就任を承諾します。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号  
清算人 法務 六郎 印

株式会社法務商会 御中